医療と介護で、地域の安全・安心に尽くしたい

ふくふく通信

平成31年1月
新春号
21号

発行 常岡病院広報委員会 ☎072-772-0531

法人理念 患者様・利用者様本位の科学的根拠に基づいた良質な医療・介護サービスの提供

基本方針
○私たちは、患者様・利用者様の安全・安心・信頼を得る為に専門職の義務として医療知識の習得、医療技術の研鑽に努めます。
○私たちは、地域に根ざした病院を目指し病病連携、病診連携を図ります。
○私たちは、患者様、利用者様の権利を尊重し、自立への支援に努めます。
○私たちは、患者様、利用者様に満足のいく説明と情報開示を行います。
○私たちは、患者様・利用者様満足の向上を目指して継続的改善を実践します。

2019年 豊明会グループの抱負と課題

医療法人社団豊明会 理事長 常岡 豊

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

振り返ってみますと2018年は災害の年でした。6月の大阪府北部地震から、豪雨、夏の酷暑、9月の台風、さらには9月の北海道胆振東部地震など災害が次々と発生し、我々の生活に大きな被害を与えました。特に台風21号では長時間停電が回復せず、当院ではこの間は自家発電装置により入院患者さまの診療は続けましたが、外来診療はほぼ不可能になりました。今後はたとえ災害時であっても診療体制を持続できるように災害対応体制を向上させることが必要であると思いました。

また、昨年4月には医療、介護保険の改正がありました。当法人でも以前から、介護付有料老人ホーム「サニーガーデン伊丹」の開設、リハビリ特化型デイサービス「エミアス」、短時間型デイケア、地域包括ケア病棟の開設など、たとえ病弱になってもできるだけ住み慣れた地域での生活を続けられるように地域包括ケア体制の充実を行ってきましたが、今後ますますこれを進めることが地域の医療機関に強く求められた改正でした。

国が目指している取り組みにACP（アドバンス・ケア・プランニング、ごく最近になって「人生会議」という名前がつきました）が加わりました。誰でも命に関わる大きな病気やけがをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70パーセントの方が医療・ケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。もしものときのために、自らが望む医療・ケアについて、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取組をACPと呼び、多くの専門職の参加が求められています。

ここに上げた課題の達成のためには職員が自ら技術を向上させ、職責を果たし、誇りを持って働けるように教育システムの強化と、処遇の改善を目指すことも必要です。

新年を迎え、かかりつけ医として地域の皆さまに安心して利用していただける豊明会を目指し、これらの課題を達成するために次に掲げる目標に全員で取り組みます。

❶災害時にあっても、地域の医療機関として安心で安全な医療を続けられるように事業継続計画（BCPと言います）を充実させます。
❷入院医療と在宅医療の間での円滑な移行を目指し多職種での取り組みを向上させることで地域包括ケアを推進します。
❸アドバンス・ケア・プランニングを推進します。

豊明会グループを支えるリーダーたちの2019年決意表明

連携を強め変化に対応できる力

法人本部 本部長
山本 二郎

2018年は医療・介護の新規事業を立ち上げてから数年が経過し、現状では各事業所の連携・協働による相乗効果が図れていないことが反省点であります。今後も各事業所が担う事業を理解し、調整役として総合力を高めていくことが必要と考えています。

2019年は「法人グループ施設の運営管理業務」という広範な職責の中で、環境の変化に迅速かつ適切に対応していくことを心掛け、永続的に経営を支えるリーダーとしてプラス思考で前進していきます。

さらなる質の向上を目指して

副院長
中院 昭彦

平成最後となる2018年は台風、地震、水害等何かと災害多発の年でしたが、幸い当院の機能や設備、職員への特段の被害もありませんでした。その幸運もあって地域包括ケアシステムの構築・運用も進展し、さらにリハビリの充実、質の向上と相まって地域住民の健康・福祉への貢献度も強化されました。

百歳長寿社会への進行が予測されるなか、各職種間の連携を促進高度化し、さらなる質の向上を図って、本院の基本理念に従い地域住民のニーズに応えていきます。

患者さまに寄り添う薬物治療を

薬剤部 部長
後藤 和子

ここ2、3年の間に多職種連携の重要性が高まり、薬剤師の仕事も大きく変化してきました。2018年は連携をスムーズにするための会議や研修会を開催し、多職種の方と互いの仕事を理解し合う努力をしてまいりました。

今年は医師・薬剤師の連携、協働によるポリファーマシー対策や薬薬連携（病院薬剤師・薬局薬剤師）システムを構築し、患者さまの心に寄り添った薬物治療を目指していきます。

超高齢社会において、多剤併用における問題なども増えてきている現状もふまえ、地域包括ケアシステムのなかで役割を果たしていきたいと思います。

グループ一丸となって地域に根差した病院に

看護部長
辻本 貴代子

地域に根差した在宅支援を通して、外来看護の充実を図る目的も兼ね「退院後訪問指導」を計画しましたが、患者・家族さまへの推進活動が思いのほか振るわず、思うような結果が得られず残念でした。

昨年の結果を踏まえ、患者・家族さまが慣れ親しんだ環境で安心して生活をしていただけますよう、関係スタッフ一丸となり、地域に根差した病院を目指し、精いっぱい！心を込めて努めたいと思っております。

年男・年女の皆さんから抱負を一言！

亥年の人は、何事にも熱心で勇気があり、やり遂げる性格だといいます。豊明会グループで活躍する年男・年女の皆さんに、今年の抱負を一言お願いしました。　※名前はイニシャルにしています。

薬剤部

- 猪突猛進。前向きに明るく頑張りたいと思います(K.K)

医事課

- 目配り・気配りを忘れず、周りのサポートをして頼られる存在になれるよう、日々精進してまいります(R.A)

リハビリテーション科

- 亥のように、まっすぐひたむきに駆け抜ける1年にしたいと思います(S.K)
- 挑戦！(Y.S)
- 毎日、楽しく過ごしたいです(Y.M)
- 一つ一つを丁寧に(K.T)

看護部 療養病棟

- 准看学生2年目、実習頑張ります。たくさん学んで吸収して、充実した一年にしていきます(M.A)
- 多くのことを吸収し実りのある一年にしていきます(T.O)
- 常岡病院へ入職して2回目の亥年を迎えます。2019年も何事にもまっすぐ、根気強く頑張っていきたいです(M.S)
- 猪突猛進という言葉がありますが、文字どおり2019年は全力疾走していきます(M.K)
- 亥年の年女にちなんで、仕事もプライベートも前向きに励みたいと思います(M.H)
- 何事も自分らしく笑顔で過ごせる一年にしたいです(T.F)
- 行動に移せる一年にしたいです(F.M)
- 初心を忘れず、健康第一で!!(S.K)
- 今年は「三思後行」を目指し頑張ります(K.K)

看護部 地域包括ケア病棟

- 日々、運動を心掛けて体力をつけます(C.I)
- 今年は猪突猛進!! 広い視野を持ち心も新たに頑張ろうと思います(A.F)

看護部 外来

- 2019年も来院される患者さまに元気を与え、優しい気持ちで接します(A.K)
- 一日一日を大切に！ 親孝行をし、人との交流を楽しみ、後悔のない一年を過ごします！(H.F)

サニーガーデン 介護部

- 自分の時間を大切にしたいです(H.K)
- 清新(M.F)
- 体力・筋力づくりを頑張ります(R.T)

2018年10月～12月の豊明会グループニュース

サニーガーデン伊丹

介護付有料老人ホームサニーガーデン伊丹では、秋から冬にかけて楽しいイベントが続きました。

10月13日(土) 家族会

演奏やダンスなどの出し物もあり、入居者さまとご家族の方に、楽しんでいただきました♪

11月2日(金)7日(水)8日(木) ミニ運動会

3日間に分けて、ユニットごとのフロア対抗戦を開催！ 皆さま真剣に楽しく競い合っておられました。

12月19日(水) クリスマス会

ボランティアの方による二胡（中国の楽器）の演奏や、サンタクロースからのプレゼントなどを楽しみ、みんなでクリスマスソングを歌いました。

10月25日(木)・26日(金) 床頭台（しょうとうだい） リニューアル！

療養環境改善の一環として、常岡病院全館の床頭台103台を新しくしました。床頭台とは、病室のベッド付近に設置される台のことです。患者さまに快適に過ごしていただくため、豊明会グループではこれからもさまざまな改善を行っていきます。

11月11日(日) 第6回 つねおか健康祭り

常岡病院で毎年開催される「つねおか健康祭り」。今年は例年よりたくさんのお客さまに来ていただきました。おかげさまで盛況の内にイベントを終えることができ、感謝いたします。今年は、初の試みとなる災害復興のためのチャリティーバザーが行われ、職員が出品した品物を多くの方にご購入いただきました。集まった 26,313 円の義援金は伊丹市社会福祉協議会を通じて平成30年豪雨災害義援金に寄付させていただきました。

キッズなりきりスタジオ

臼井歯科医院院長、臼井滝蔵先生の健康講座は大盛況！

やさしいヨガ

音楽演奏

さまざま企画がもりだくさん！

チャリティーバザー

伊丹市社会福祉協議会の常務理事 武田 好二 さまに集まった義援金をお預けいたしました。

11月11日(日) 常岡理事長の表彰

常岡理事長が兵庫県医師会設立記念式(2018年11月11日)において表彰されました。

功績の部	永年勤続学校医
兵庫県知事表彰 健康づくりの推進と向上に貢献	勤続30年の学校医 学校保健の向上、改善と充実に寄与

編集後記

2019年が始まりました。今年は元号が変わり、日本全体にとって大きな転機となる年となりそうです。皆さまにとって良い年となることをお祈りいたします。

どのような業界でも、時代の流れとともに変えていくべきものと、変えずに守り続けていくべきものがあると思います。そのどちらも大事にして、これからも努力していきますので、今年も豊明会グループをよろしくお願いいたします。

外来診療担当医案内表

都合により担当医が変更になる場合がありますが、ご了承くださいませ。

		月	火	水	木	金	土
内科	午前診 9:00~12:45	常岡 堀尾	堀尾	常岡	堀尾	常岡	堀尾(第1) 担当医(第2・3・4・5)
内科	午後診 14:00~16:30	※皮膚科 片山(淳)	太田	※皮膚科 片山(淳)	担当医	堀尾	休診
外科	午前診 9:00~12:45	整形外科 中村	中院	整形外科 中村	中院	整形外科 中村	政田 または 前田
外科	午後診 14:00~16:30	中院	整形外科 中村	前田(第1・3・5) 梶田(第2・4)	中院	形成外科 担当医	休診

※2018年12月1日現在。

12月15日(土) 豊明会グループ忘年会

総理が出席!?

12月15日、伊丹シティホテルにて、豊明会グループの忘年会が開催されました。お世話になった方々に感謝するとともに、仲間と日頃の労をねぎらい合い、親交を深めました。

鏡割りでスタート！

練習を重ねた出し物に大きな拍手が！